



地域活動だより



第3回目は、秋の自然物を使った遊びの紹介をします

【落ち葉アート】

◎準備するもの

- ・落ち葉
- ・画用紙（白色だと色が映えます）
- ・飾るもの（毛糸・丸シール・その他何でも）
- ・テープ
- ・ボンド

・・・適量



◎作り方

- ① 落ち葉やどんぐり等を拾ってきて、きれいに洗って乾かします。
（洗ってペーパータオル等で水気を取ってから新聞紙やペーパータオル等にはさんだものをさらに雑誌などに挟んで押しをするときれいに葉っぱを乾かすことができます）
- ② 画用紙に葉っぱやどんぐり、毛糸等を好きなようにボンドやテープで貼ります。

*特に決まりはないので、まずは貼ってその後、何かに見立てて絵を描いたり毛糸等をつけ足すのもいいですし、まずはイメージを膨らませてから貼るのも一つの方法です。お子さんがイメージしていることを一緒に傍で見て言葉を添えながら楽しんでください。まだ貼るのが難しい年齢のお子さんは、保護者の方がお子さんの前で貼りながらイメージしたことを言葉にして伝えていくと見て楽しむことができます。

*画用紙をお子さんの頭の大きさに帯状に切ってから貼ると、後で冠にすることもできます。



【落ち葉ののれん】

◎準備するもの

- ・落ち葉
- ・スズランテープ
- ・セロテープ
- ・突っ張り棒

- ・・・適量
- ・・・お好みの色で飾る場所に合わせて長さ、本数を調整してくださいね
- ・・・取り付け場所の長さに合った物



◎作り方

- ① 落ち葉を拾ってきて、きれいに洗って乾かします。茎も残しておいた方が貼る時に便利です。
（洗ってペーパータオル等で水気を取ってから新聞紙やペーパータオル等にはさんだものをさらに雑誌などに挟んで押しをするときれいに葉っぱを乾かすことができます）
- ② スズランテープを突っ張り棒に結びます。
（結んだ後は結び目をセロテープで止めておくのと取れにくくなります）
- ② スズランテープにセロテープで好きなように落ち葉を貼ってください。



*突っ張り棒の代わりにスズランテープやリボンなどに結び付け、フックに引っ掛けて飾ることもできます。
子どもの首の高さだと首にひっかかるので、子どもの身長より高く紐や突っ張り棒がくるように設定してくださいね。
*小さいお子さんは抱っこすると、揺れるスズランテープに手を伸ばして触ったり揺れるのを見て楽しんだりすることもできます。